

機械工作部

令和2年度後期技能検定普通旋盤作業3級
令和3年度前期技能検定機械検査作業3級

塩貝亮雅 (2-1) **滋賀県知事表彰受賞!**

高校生ものづくりコンテスト
近畿大会旋盤作業部門

上本琉生 (2-2) **第5位**

「上位には入れると思ったが、1位とは思ってなかった」と知事表彰受賞について述べる塩貝くん。自宅に2通も結果通知が配達され「送り間違いか?」と思ったという。開封し、トップ賞である知事賞を2つも受賞したことに自身でも驚いた。表彰式は11月30日に滋賀県庁で執り行われる。

試験中は「試験官が目前にいるプレッシャーがきつかった」と話す。「初めての会場や慣れない機械、知らない人と居る場面でも、緊張しない精神力をつけたい」と今後について話してくれた。次の目標は来年の若年者ものづくり大会に出場するために、まず近畿予選を通過することだ。

8月7日にポリテクセンター関西(大阪)で開催された近畿大会に滋賀県代表として出場した上本君に話を聞いた。5位という結果に対しては「実力不足



↑クラブ中の塩貝亮雅くん(左)と上本琉生くん(右)。M科工場前で。

で満足いく結果にならなかった」と悔しさをにじませた。その一方で「大会に出られたことは良い経験になった」という。

今回の大会で味わった緊張と、いつもと違う環境に戸惑った経験も、すべて次の大会に活かしてくれるだろう。日々スキルアップに励む機械工作部の次のチャレンジに期待したい。(竜)



科学研究同好会

◆2021年度滋賀県高文連 自然科学部門 秋季大会

最優秀賞受賞! (第2位)

発表テーマ: 微生物燃料電池の可能性 G-NETしがにて
(第41回滋賀県高等学校総合文化祭自然科学部門研究発表会 兼
第74回滋賀県児童生徒科学研究発表会)

◆第31回全国産業教育フェア埼玉大会 (さんフェア埼玉2021)

ZoomによるWeb発表形式 10月30日(土)

工業高校代表として作品・研究発表の部で発表をしました!

発表テーマ: 八幡堀の泥を使った微生物燃料電池
～微生物燃料電池はエネルギーインフラと環境浄化の要となるか～

◆第4回滋賀ジュニアリサーチ Grant 成果発表会 (1/16県庁新館にて)

において以下のテーマで発表予定です。
**「八幡堀の泥を使った微生物燃料電池の
環境改善における可能性」**



新聞部

第45回滋賀県高等学校学校新聞コンテスト

優秀賞・朝日新聞社賞受賞



↑賞状と盾を手にポーズをキメる新聞部一行

今年の秋に発行した八幡工高新聞第164号で、朝日新聞社賞を受賞しました。秋季大会新聞部門にて、記念の盾と賞状を授与していただきました。新聞部長 谷竜成(2-2)くんは「夏休み前から企画し、取材・編集作業を続けてきました。何度も書き直し、記事を練り直した成果として朝日新聞社賞を受賞できて、本当に良かったです。今後たくさんの人にたのしんで読んでもらえる新聞を書けるよう努力します」と語った。

◆11月20・21日に行われる
近畿高等学校総合文化祭に
本校新聞部より
実行委員として川邊日々輝(2-2)
他5名が出場します。



令和2年度後期技能競技大会電子機器組み立て3級

滋賀県知事表彰受賞! 大澤隆世 (3-3)

電気科

令和2年度後期技能競技大会電子機器組み立て3級

滋賀県職業能力開発協会長表彰1位 藤井翔太郎 (3-3)

令和2年度後期技能競技大会電子機器組み立て3級

滋賀県職業能力開発協会長表彰2位 中田采空 (3-3)



↑本校電気科の久々の受賞に照れながらも喜びをにじませる3人。

「真面目に取り組んで自分の出来るだけの力で頑張った」と知事表彰について述べる大澤くん。制限時間内に精密な工程を仕上げなければならない所に苦勞したようだ。

職業能力開発協会表彰を受賞した藤井くん(1位)と中田くん(2位)。

2人は「資格を取ろうと思ったら取れた」「たまたま取ることが出来た」と賞を狙っていたわけではなかったと語ってくれた。

藤井くんは学科が難しく苦勞したというが、入学当初からの目標だった資格取得のため精一杯取り組んだ。その結果、見事成果が出た。

電気科1、2年生で今後も毎年受賞者が出てほしい。やればできる八工魂!